

第3 1回関西広域連合委員会の概要（速報版）

平成25年3月29日
関西広域連合本部

○日 時：平成25年3月28日（木） 15：05～16：35

○場 所：大阪府立国際会議場 10F 1005-7 会議室

○出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、山田委員、松井委員、平井委員、
門川委員、橋下委員、竹山委員、齋藤副委員

○議事概要

1 協議事項

① 大飯原発に関する新しい安全基準の適用に関する申し入れについて

・政府及び原子力規制委員会に対し、原子力発電所に関する新しい安全基準の案を早急に取りまとめ、各項目の必要性の根拠をわかりやすく示すこと、新しい安全基準の施行後、直ちに再審査（バックフィット）を実施し、大飯原発の運転の可否を判断することなどを申し入れることを決定した。

② 北陸新幹線（敦賀以西）ルート案検討について

・北陸新幹線（敦賀以西）ルートについて、費用対効果、開業までの期間などを総合的に判断した結果、「米原ルート（乗換）案」が最も優位であると提案することなどの取組方針を決定した。なお、ルートの整備に伴い発生するコスト負担のあり方については、改めて次回の連合委員会で協議することとなった。

③ ワールドマスターズ国際大会（WMG）の招致について

・開催形態などの検討を進め、8月トリノ大会の状況のみを最終判断することとなった。

④ 道州制のあり方研究会について

・3月23日に開催した研究会第1回会合について報告があった。
・研究会が今後取り上げる論点や具体的な政策テーマなどについて指摘があり、新川座長に伝え、調整を図ることとなった。

⑤ 広域計画の策定について

・これまでの取組や関西広域連合協議会有識者分科会等での意見を踏まえ作成した論点骨子案について確認した。引き続き、同有識者分科会等からの意見聴取を行うとともに、連合委員会及び連合議会には策定過程において随時報告することとした。

⑥ 広域課題対応

(1) 広域インフラについて

・広域インフラの基本的な考え方に基つき、広域インフラマップ（道路）を作成したことについて報告があった。
・リニア中央新幹線及び関西空リニアについて、今後、広域インフラ検討会において検討することを決定した。

(2) 首都機能バックアップ構造の検討について

・関西経済連合会及び大阪湾ベイエリア開発推進機構と連携して行った「首都中枢機能のバックアップに関する調査」結果について報告があった。

(3) 特区推進の取組について

・関西イノベーション国際戦略総合特区について、平成25年度重点事業の報告があった。

(4) 中長期的なエネルギー政策の検討について

・中長期的なエネルギー政策について、平成25年中に広域連合として取組むべき当面の方向を取りまとめることについて報告があった。
・今夏の電力需給対策について、電力需給状況や電力確保対策等検討を行い、次回連合委員会で協議することとなった。

2 報告事項

① 関西防災・減災プラン原子力災害対策編改定案

・井戸連合長から、国の新しい原子力災害対策指針に基づき、原子力災害対策編の改定案を作成したことについて報告があった。

② 関西広域応援・受援実施要綱

・井戸連合長から、「関西防災・減災プラン」に基づき、大規模広域災害発生時の応援・受援を円滑に実施できることを目的とした要綱を定めたことについて報告があった。

③ 「'13食博覧会・大阪」

・山田委員から、関西の食文化を内外に発信し、関西への観光客の増客などを図るため、4月に開催される「'13食博覧会・大阪」に出展することについて報告があった。

④ 兵庫県「受動喫煙の防止等に関する条例」

・井戸連合長から、兵庫県で、受動喫煙を防止し、県民の健康で快適な生活維持の実現を目的とした条例を平成25年4月施行することについて報告があった。

3 資料配付：平成25年度主要行事日程